

社会から信頼される建築設計団体をめざして

安全で安心な建築や環境を創ることは、建築設計に関わる者の社会的使命です。この使命を果たすために、北海道における建築設計関連9団体は社会に信頼される建築設計をめざして活動をしてまいりました。これまでも互いに情報や技術を共有して、地域性をふまえた豊かな建築や環境のあり方を市民・消費者と共に考え、創り出す努力を続けてきております。

しかし昨年の構造計算書偽装問題をきっかけに、建築設計及び建築士に対する社会的信頼が大きく揺らいでおります。北海道においても、今年に入って偽装が発覚し大きな社会問題となりました。多くの道民に衝撃と不安を与えたことはまことに遺憾なことです。

建築設計に真摯に取り組んできた私たちは、今回の事件を非常に重く受け止め、二度とこのような事件を起こさないよう決意を新たにしております。

近年、科学技術の進歩と社会経済の発展により、建築設計は複雑化・高度化・専門化が進み、多くの専門資格者の協働により設計業務が行われるようになりました。私たちはそれぞれの専門分野の責任を果たすため、日々新しい技術の研鑽や法律の遵守と共に、互いの分野への理解に努めております。

また建築が果たすべき大きな社会的使命を認識し、高いモラルをもって依頼者と社会の期待に応えることを忘れてはおりません。

今後、私たち各団体は、求められる役割を相互に認識して連携をさらに強め、今回の構造偽装問題を生んだ背景を検証し、専門技術者の業務適正化と倫理規定の強化、資格制度の改善や建築士法の改正など、それぞれの立場で最善を尽くす決意です。

また北海道の自然風土に適した豊かな建築文化を育むため、積雪寒冷地における建築技術の発展など、快適なまちづくりに貢献していく所存です。

北海道における設計関連9団体は、以上の認識と取り組みにより社会の信頼を回復し、社会に必要とされる建築設計団体となるよう努力を重ねていくことを、ここに改めて確認いたします。

2006年7月1日

北海道建築設計会議

構成団体

- (社) 日本建築学会北海道支部
- (社) 日本建築家協会北海道支部
- (社) 北海道建築士会
- (社) 北海道建築設計事務所協会
- (社) 北海道まちづくり促進協会
- 北海道設備設計事務所協会
- (社) 日本建築構造技術者協会北海道支部
- (社) 日本建築積算協会北海道支部
- (社) 建築設備技術者協会北海道支部